

小中一貫教育だより

「つなぐ」

～中学校区の実態に応じた取組を求めて～

- 👉 目標をつなぐ
 - 👉 カリキュラムをつなぐ
 - 👉 子どもの心をつなぐ
 - 👉 教職員の意識をつなぐ
 - 👉 家庭・地域の絆をつなぐ
- 「小中一貫教育！」



令和5年度 No.9 (2023.12.4)
担当：熊本市教育委員会事務局
学校教育部指導課

各中学校区の取組をつなぐ

各モデル校で校区の実態に応じた 「幼小中連携の日」が行われています！

10月27日(金) 飽田中学校区 (飽田東小、飽田南小、飽田西小、飽田中)

～地域の方々(46人)も参加された幼小中連携の日～ 会場：飽田西小学校

1 公開授業

飽田中学校区の小中一貫カリキュラムの柱である「算数・数学」、「道徳」を中心に公開授業が行われました。校区内の小中学校の先生と地域の方々も参観され、学校と地域がつながる幼小中連携の日となりました。

2 全体研修

サポートクリエイター・公認心理士、松本ゆうこさんによる講話で「社会の中で笑って生きる」という演題で、特別支援教育の視点で研修が行われました。一斉指導の中での工夫の具体例として、①板書の仕方・立体的に、矢印の活用、②プリントの配付の仕方・1枚を3分割して量を少なくする、③忘れ物をする子への対応・イラストを活用、④ワークシートの作成の仕方・ユニバーサルデザインで、⑤コミュニケーションサポートの仕方・具体的なセリフを教える等について説明がありました。共通の研修を受けた先生方が各学校で実践されます。

10月31日(火) 花陵中学校区 (古町小、春日小、白坪小、花陵中)

～「親子道徳の日」につながる幼小中連携の日～ 会場：花陵中学校

1 全体研修

指導課、坂本主任主事による講話で、「小中一貫教育が求められる背景・理由」、「幼小中連携カリキュラムと小中一貫カリキュラムの違い」、「花陵中校区の取組について」等が確認され、小中一貫教育に関する基本的な考え方を共通理解しました。

2 道徳授業内容報告・情報交換会

花陵中学校区は「親子道徳の日」を共通の重点項目で取り組まれます。そこで「他校の授業内容を知り、教材・教具・学習シート等の工夫、授業に有効なアプリなどの情報を交換することにより、今後のよりよい道徳の授業づくりにつなげる。」という目的で、小1部会～小6部会のすべての部会に中学校1年～3年の先生方も参加されました。各学校の「親子道徳の日」に行われる道徳の授業内容の報告とともに、中学校の道徳の授業内容も報告されることにより、小学校の道徳が中学校にどのようにつながっていくのかを考える機会となりました。

1つの中学校区内に複数の小学校があり、「1中学校一複数小学校」の組合せで小中一貫教育を行う場合には、教職員間の交流や研修等を通じて小学校同士のつながりが強まるよう配慮することで、互いの学び合いを通してより質の高い指導や教育課程の編成を行うことが期待されます。

小中一貫した教育課程の編成・実施に関する手引 (mext.go.jp) 【p.107】より

Ctrl+クリックを！